

クオレ・シー・キューブではこれまで、約30年の間、ハラスメント対策に関する総合支援サービスを提供して参りました。その間、企業のハラスメント問題への関心は高まり、積極的な対策が進んだ結果、**求められるサービスは高度化・多様化**しています。

そのような中、ハラスメント対策のパイオニア企業として、私たちは更に専門性を磨き、常に変化するお客様のニーズにお応えするため、**学術的情報収集及び、独自の研究を行う〈人と場研究所〉**を新たに設立しました。

## 人と場研究所 設立コンセプト

人と場研究所は、「**人**」の心身の健康を支援し、**人々が働く「場」**である**組織の健康も向上させていく**という基本コンセプトを土台に、広く人材に関する先進的な調査研究を行い、新規サービスの開発・提供を通して、社会に貢献して参ります。

■ 所 長 津野 香奈美  
神奈川県立福祉大学大学院  
ヘルスイノベーション研究科 教授



■ 運営統括 岡田 康子  
(株)クオレ・シー・キューブ 取締役会長



### アソシエイツ 13名

人と職場の健康にかかわる分野の専門家(公衆衛生、法律、心理、脳科学、経営、組織)で構成されています。最新情報のご提供と職場の課題解決のために研究を行っています。

### アドバイザーズボード 11社

企業のコンプライアンス、人事部門の方々によって構成されています。研究の妥当性の検討やプログラム開発に実験的にご協力くださっています。

■実績一覧 \*現在進行中のもも含む

現在推進している研究テーマ

- ・職場における孤立・孤独問題解決のための調査と職場介入プログラムの開発 (RISTEX公募研究)
- ・ウェルビーイング・プログラム開発と実験実施
- ・就活ハラスメントに関する調査・対策提言
- ・カスタマーハラスメントのアンケート項目の開発と分析
- ・認知的多様性に関する研究

研究・取り組み実績

- ・発表:企業 68 社における職場のハラスメント防止対策の実施状況や組織風土とハラスメントの実態, 対策実施後の従業員や職場の変化
- ・発表:職場におけるハラスメントと組織風土の関連
- ・ハラスメント判例研究会の開催
- ・就活ハラスメントに関する対策提言

ハラスメントに関する社内のデータ活用や先進的な研修開発についてご相談下さい。

人と場研究所が、実証データから研究知見に基づく調査・分析等を通じて、お客様のお悩み・課題を多面的に解決して参ります。



当研究所へのご相談例

- ・ハラスメント実態調査の結果と従業員満足度調査などの他の社内データを組み合わせて分析したい
- ・自社で行っている/今後導入するハラスメント対策の効果を検証したい
- ・ハラスメントに関する社内対応や処分に関する情報をデータ化して検証したい

お問い合わせ

(株)クオレ・シー・キューブ 営業担当  
または [cuore@cuorec3.co.jp](mailto:cuore@cuorec3.co.jp) まで